

なんてん

2012.01

第 58 号

発行元：社会福祉法人 県央福祉会 横浜市中山みどり園

226-0011 横浜市緑区中山町 395-2

Tel 045-931-8611 Fax 045-931-8626

発行責任者 鈴木 紀雄



今年1年を最高の年に！！

施設長 鈴木 紀雄

みなさん、あけましておめでとうございます。

昨年は、3月の東日本大震災という社会的に大きな出来事がありました。今まだご自宅に戻れない方多く、また福島原発の問題等私たちの生活にも今だに大きな影響を与えています。日頃の避難訓練や災害に対する備えの大切さを改めて実感しました。

一方、女子サッカーなでしこジャパンのワールドカップ制覇は、日本中に勇気を与えるとともにあきらめない気持ちや可能性を追求することの大切さを教えられた出来事でした。

昨年の横浜市中山みどり園を振り返ってみると、震災後に起きたナトゥールハウス職員による利用者様への性的虐待事件は、多くの皆様にご迷惑とご心配をお掛けしてしまいました。心からお詫びいたします。

みどり園では、週1回ですが希望者に個別送迎を始めました。また人員体制を一日当たり3名増員しきめ細かな支援をできる体制にしました。その分新人職員が増えましたが徐々に慣れてきて、皆様のニーズに応えられるようになってきていると感じております。

今年は、現在活動室の増築工事とトイレや活動室の改造工事を実施しております。活動室を増築することにより、少人数での活動が望ましい方への対応が可能になります。これらの工事により、利用者様に安心して過ごせる環境の提供が今まで以上にできるようになると考えています。ナトゥールハウスの体験利用では今までの1年4カ月でそれぞれの利用者様の課題が明確になってきました。今後は、それぞれの利用者様の利用目的に向け様々な試みを行っていく予定です。

去年1年の出来事を振り返り反省しその教訓を活かし、「今年1年を最高の年に！！」を合言葉にして各施策の実行を毎年繰り返すことにより、常に皆様へのサービスレベルを因って行きたいと思っております。

今年もご指導ご鞭撻の程をお願い致します。

【カゼのはなし！？】

看護師としての役割を考えると当然のこととはいえ、今回もまたまた風邪のお話です。マイコプラズマ肺炎に隠れて、昨年に比べると大人しい印象のインフルエンザですが、全国的に見れば、10月頃から感染者数は増えていきますし、12月～3月の流行期には例年並みの流行になると予想されています（国立感染症研究所感染症情報センター発表による）。何はともあれ予防するに越したことはありません。

- ・ うがい うがい代わりにお水を飲み込みましょう
- ・ 手洗い アルコール消毒が有効なので速乾性ジェルなどもお勧めです
- ・ マスク 人ごみに出掛けない、以外には代わりが見当たりません
- ・ バランスの良い食事 } 体の抵抗力や免疫力を保つという意味では
- ・ 十分な休養 } 風邪に限らず、病気予防の基本です。



インフルエンザウイルスは低温・低湿を好みますから、湿度を50～60%に保つのも有効です。前回も書きましたが、うがい・手洗い・マスクは利用者のみなさんにとっては難しいところですので、ご家族やみどり園の職員など日々接する者が風邪を引かない・移さないことを心がけて、冬を過ごしたいものです。

【マイコプラズマ肺炎って？】

- ・ 症状は乾いた咳（痰が絡まずコンコン）と発熱（38℃以上の発熱が50%以上に見られる）。夜間にひどくなる頑固な咳が長く続く特徴があります。
- ・ 乳幼児～学童期に罹ることが多いので、体の抵抗力や免疫力が極端に落ちていない限り神経質になる必要はありません。

カゼ、冬繋がり思い出しましたが、みなさんは地吹雪をご存じでしょうか。降り積もった雪が強風で巻き上げられ真っ白な世界になる、津軽の冬の風物詩です。「ねぶた」以外に観光資源もない青森、とはいえ「地吹雪体験ツアー」なるものがあるそうですが、もんぺ、かんじき、角巻（もちろんレンタル）の出で立ちで都会人は何を感じるのでしょう。私は若かった母の姿が浮かびます。雪にまみれた重い角巻と雪下駄、赤い別珍の足袋。不思議なものです。一場面でもなく物と色だけが記憶に残っているのですから。良い事ばかりではないけれど、馴染んだ景色や顔が今もそこに在る。先の大震災で被災された方々に後ろめたさを感じながら、故郷を思い出した阿野でした。

すっかり脇道に逸れてしまいましたが、みどり園の看護師に戻りましょう。

うがい・手洗いもそうですが、日々の活動の中で定着させていけたらと考える事柄がたくさんあります。しかし情けないことに、考えるだけで取っ掛かりのアイデアさえ浮かばないのです。ご家庭でのアイデアなどお寄せ頂けると助かります。もうひとつ、日ごろ感じていることですが、健康面だけでなく主婦同士、母親同士として、どうぞ阿野をお役立てください。電話、手紙、耳打ち、手招き etc お待ちしております。

みなさんが今年も健康に過ごせますように…

～クリスマスツリーを見に行きました

in ららぽーと横浜～

12/17（土）に、『ららぽーと横浜』へツリーの見学に行ってきました。
当日はとても良い天気、ここの所寒い日が続いた中では、寒さもゆるむ絶好のお出掛け日和となりました。

『ららぽーと横浜』到着後、クリスマスツリーまで移動する最中も、施設内はすっかりクリスマスムードで、それだけでワクワクしました！！

『ららぽーと横浜』内には、屋内と屋外にそれぞれ一ヶ所ずつクリスマスツリーがあるのですが、どちらも美しく綺麗でした。特に、屋内のツリーは、クリスマスソングが流れていたのも、皆さんも気に入っていたようです。



来年も、季節にあった活動を企画していきたいと思います。

(山木明江記述)

ここでぶれいく クイズ!

問題Ⅰ：三が日に参拝客が最も多い神奈川県にある寺社仏閣は次のうちどれでしょう？

- ①寒川神社
- ②江の島神社
- ③鶴岡八幡宮
- ④川崎大師



問題Ⅱ：2012年の4月から政令指定都市に移行する予定の都市は次のうちどれでしょう？

- ①熊本市
- ②金沢市
- ③高崎市
- ④奈良市





1月のスケジュール



月	火	水	木	金	土	日
						1 元日
2 振替休日	3 冬休み →	4 →	5	6	7 開所日	8
9 成人の日	10	11	12 園内宿泊 → →	13 → →	14	15
16	17	18	19	20	21 開所日	22
23	24	25 園内宿泊 → →	26 → →	27	28	29

~~~~~クイズの正解~~~~~

問題Ⅰ：④

川崎大師は、尊賢上人により開基され、古くから厄除けのお大師さまと親しまれ、厄除けをはじめ諸願成就の護摩祈願をおこなっています。大本堂では、元日 0:00 より元朝大護摩供が修行され、1年の無病息災を祈願する大勢の信徒が参拝するそうです。参拝客は約 296 万人で全国 3 位 (2011) とトップクラスです。ちなみに神奈川県第 2 位は鶴岡八幡宮の約 250 万人、全国で参拝客が最も多かったのは明治神宮の約 320 万人でした。

問題Ⅱ：①

政令指定都市は地方分権の推進を目的として 1956 年に設立されました。政令指定都市以外にも中核市や特例市などもあるそうです。政令指定都市になるためには、「人口 50 万人以上で、既存の指定都市と同等の実態を有するとみられる都市」が条件です。人口 50 万人以上という要件については、当初は、「人口 100 万人以上、または、近い将来人口 100 万人を超える見込み」という国の基準がありました。その後、市町村合併を進める国の方針で 2001 年から基準が緩やかになり、現在は人口 70 万人程度に緩和されているそうです。

今回問題に出した市の人口は熊本市 (74 万人)、金沢市 (約 46 万人)、高崎市 (約 37 万人)、奈良市 (約 36 万人) でした。

編集後記

2011 年も残りわずかとなりました。去年の今頃は、故郷の沖縄に帰省して実家で数日過ごしていました。その頃の時期に気温が 27 度もあり、暖かく過ごしました。今年は帰省していないので、来年には、時間を見つけて帰省したいと思います。沖縄と言えば、夏の観光名所のイメージがあると思いますが、寒い時期に沖縄に行って暖かく過ごすのもおすすめです。それでは皆様良いお年を。来年も宜しくお祈りします。(比嘉渡記述)